



2026年5月14日

各位

会社名 日本金属株式会社  
代表者名 取締役社長 下川 康志  
(コード: 5491 東証1stグランド)  
問合せ先 財務部長 佐藤 治男  
(TEL 03-5765-8105)

## 2026年3月期通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2025年5月13日に「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2026年3月期の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 2026年3月期通期連結業績予想と実績との差異 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 53,400	百万円 900	百万円 600	百万円 500	円 銭 74.69
実績(B)	49,619	1,268	483	213	32.35
増減額(B-A)	△3,780	368	△116	△286	
増減率(%)	△7.1	41.0	△19.5	△57.3	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	51,298	△189	△474	703	105.08

### 2. 2026年3月期通期個別業績予想と実績との差異 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 40,800	百万円 180	百万円 30	百万円 100	円 銭 14.94
実績(B)	38,434	239	370	362	55.04
増減額(B-A)	△2,365	59	340	262	
増減率(%)	△5.8	33.2	1,134.7	263.0	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	39,172	△1,138	△1,353	316	47.26

### 3. 差異の理由

連結業績は、売上高につきましては当社の主力製品であります自動車関連用途製品の販売数量減少などの影響により予想を下回りました。一方で、営業利益は高収益製品へのシフト及び販売価格の是正、また事業コストの徹底的な削減などにより予想を上回りましたが、為替差損やリファイナンス費用の計上もあり、経常利益及び当期純利益は予想を下回る結果となりました。

個別業績についても連結同様の理由で売上高は減したものの、営業利益は予想を上回る結果となりました。更に、経常利益及び当期純利益につきましても連結子会社からの配当(連結業績には影響無し)もあり予想を大きく上回る結果となりました。

以上